

2025年3月期 第1四半期 決算説明会

ウシオ電機株式会社
2024年8月5日

Copyright © 2024 Ushio Inc., All Rights Reserved

*本資料の記載は、切捨てによる億円単位で表記しております。

*売上高は外部顧客向け。営業利益率は、外部顧客向け売上高に対する比率を記載しております。

未来は光[／]でおもしろくなる

USHIO



■ 2024年度 1Q実績

- ・ 減収減益も、一時的なコスト発生を除けば社内計画に対し上振れ
- ・ 事業の取捨選択の取り組みが寄与。将来への先行・開発投資は計画通り推移

■ 2024年度 通期業績予想

- ・ 不透明な環境を注視し、現時点で業績予想は据え置く
- ・ 露光装置は下期以降の販売拡大に向け進捗

■ 自社株投資の買付状況

- ・ 約20%の買い付けが完了し順調に進捗

I. 2024年度 1 Q業績概要

II. 2024年度 通期業績予想

III. 新成長戦略の進捗

IV. 参考資料

売上高

375億円

前年同期比 : 17億円減 (▲4.4%)

- 半導体市況悪化影響の長期化で、Industrial Process事業は減収
- ハリウッドストライキの影響を受けるも、円安効果で、Visual Imaging事業は横ばい

営業利益

3億円

前年同期比 : 17億円減 (▲83.3%)

- 減収による減益
- 販管費(新成長戦略に基づく先行投資及び人件費)の増加による減益

親会社株主に帰属する 四半期純利益

2億円

前年同期比 : 14億円減 (▲83.4%)

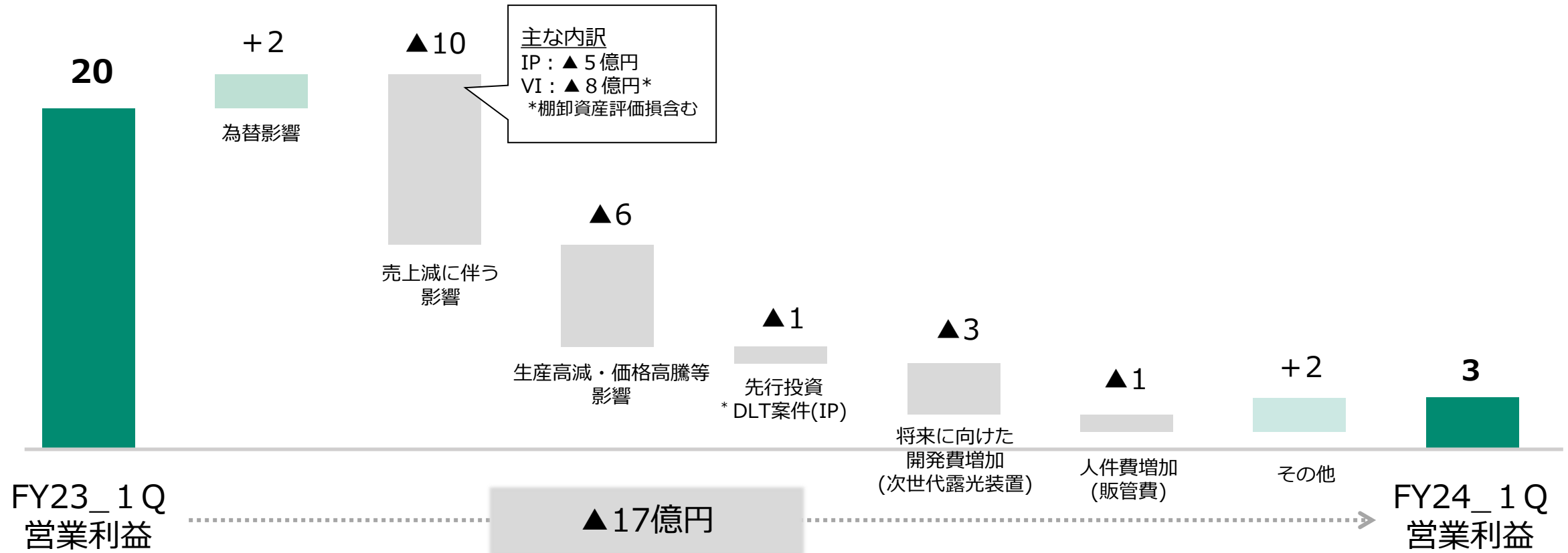
- 【営業外収支】 為替差益 3 億円 (2023年度 1 Q : - 億円)
- 【特別利益】 投資有価証券売却益 - 億円 (2023年度 1 Q: 3 億円)

2024年度 1 Q : 財務ハイライト

単位：億円		2023年度 1 Q実績	2024年度 1 Q実績	前年同期比	
				増減額	増減率
売上高		392	375	▲17	▲4.4%
営業利益		20	3	▲17	▲83.3%
営業利益率		5.2%	0.9%	▲4.3P	-
経常利益		28	14	▲13	▲48.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益		17	2	▲14	▲83.4%
EPS（円）		15.36	2.92	▲12.44	▲81.0%
為替レート（円）	USD	136	155	+ 19	-
	EUR	148	167	+ 19	-

2024年度 1 Q : 営業利益 増減分析(前年同期比)

単位：億円



IP = Industrial Process事業
VI = Visual Imaging事業

LS = Life Science事業
PHS = Photonics Solution事業

* DLT : デジタルリソグラフィ技術のこと。以降のページ同様

2024年度 1 Q : セグメント別業績

単位：億円		2023年度 1 Q実績	2024年度 1 Q実績	前年同期比	
				増減額	増減率
Industrial Process	売上高	174	155	▲18	▲10.8%
	営業利益 (営業利益率)	22 (12.9%)	10 (6.7%)	▲11 (▲6.1P)	▲53.3% -
Visual Imaging	売上高	176	175	▲0	▲0.4%
	営業利益 (営業利益率)	6 (3.5%)	▲4 (▲2.7%)	▲10 (▲6.2P)	- -
Life Science	売上高	13	15	+1	+11.3%
	営業利益 (営業利益率)	▲4 (▲32.7%)	▲1 (▲11.1%)	+2 (+21.6P)	- -
Photonics Solution	売上高	25	25	+0	+1.9%
	営業利益 (営業利益率)	▲3 (▲12.9%)	▲0 (▲2.3%)	+2 (+10.6P)	- -
その他	売上高	2	2	+0	+2.1%
	営業利益 (営業利益率)	▲0 (▲22.9%)	0 (1.1%)	+0 (+24.0P)	- -
連結合計	売上高	392	375	▲17	▲4.4%
	営業利益 (営業利益率)	20 (5.2%)	3 (0.9%)	▲17 (▲4.3P)	▲83.3% -

2024年度 1 Q : Industrial Process事業

単位：億円	2023年度 1 Q実績	2024年度 1 Q実績	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	174	155	▲18	▲10.8%
営業利益	22	10	▲11	▲53.3%
営業利益率	12.9%	6.7%	▲6.1P	-
サブセグメント別売上高				
露光用ランプ	33	37	+4	+13.4% ③
OA用ランプ	13	14	+1	+9.4%
光学機器用ランプ	27	27	▲0	▲0.2%
光源事業合計	74	80	+5	+7.6%
露光装置	54	38	▲15	▲28.5% ①
光学装置その他	46	37	▲9	▲19.7% ②
光学装置事業合計	100	75	▲24	▲24.4%
Industrial Process事業合計	174	155	▲18	▲10.8%

■売上高：前年同期比 18億円減収

- 設備投資の抑制・延期の影響により、装置の販売が減少 ①
- EUVマスク検査用光源の稼働減少でメンテナンス収入が減少 ②
- 設置済み装置の稼働が堅調に推移し、販売が増加 ③

■営業利益：前年同期比 11億円減益

- 減収による減益
- 露光装置で将来の成長に向けた先行投資(開発投資)を拡大

2024年度 1 Q : Visual Imaging事業

単位：億円	2023年度 1 Q実績	2024年度 1 Q実績	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	176	175	▲0	▲0.4%
営業利益	6	▲4	▲10	-
営業利益率	3.5%	▲2.7%	▲6.2P	-
サブセグメント別売上高				
プロジェクター用ランプ	30	28	▲2	▲8.0% ②
照明用ランプ	7	9	+1	+18.1%
光源事業合計	38	37	▲1	▲2.7%
シネマ	67	59	▲7	▲11.4% ①
一般映像	69	78	+8	+11.6% ③
映像装置事業合計	137	137	+0	+0.3%
Visual Imaging事業合計	176	175	▲0	▲0.4%

■売上高：前年同期比 0億円減収

- ストライキ影響等による投資意欲減退でDCP*販売が減少 ①
- 映画館の稼働低下により、シネマ向けで販売が減少 ②
- 映像演出ニーズの高まりで設備投資が堅調 ③
- 円安効果で増収

■営業利益：前年同期比 10億円減益

- 保守パーツの棚卸資産評価損を計上
- 販管費が増加(主に人件費)

* DCP：デジタルシネマプロジェクター

2024年度 1 Q : Life Science事業 /Photonics Solution事業

Life Science事業

単位：億円	2023年度 1 Q実績	2024年度 1 Q実績	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	13	15	+1	+11.3%
営業利益	▲4	▲1	+2	-
営業利益率	▲32.7%	▲11.1%	+21.6P	-

■売上高：前年同期比 1億円増収

- ナトリウムランプの販売が増加

■営業利益：前年同期比 2億円増益

- 棚卸資産評価損計上済みランプの販売により利益率が改善
- 投資抑制を継続

Photonics Solution事業

単位：億円	2023年度 1 Q実績	2024年度 1 Q実績	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	25	25	+0	+1.9%
営業利益	▲3	▲0	+2	-
営業利益率	▲12.9%	▲2.3%	+10.6P	-

■売上高：前年同期比 0億円増収

- 半導体関連向けの販売が増加

■営業利益：前年同期比 2億円増益

- 投資抑制効果で増益

2024年度 通期業績予想に対する 1 Q進捗率(セグメント別)

	単位：億円	2024年度 予想 前回より変更なし	2024年度 1 Q実績	予想に対する 1 Q進捗率	2Q以降の見通し
Industrial Process	売上高	790	155	19.7%	- 露光装置は、FY24下期より販売が増加し、再び成長軌道へ - DLT案件の先行投資及び次世代露光装置の開発投資は計画通り。下期に向け増加の見込み
	営業利益 (営業利益率)	35 (4.4%)	10 (6.7%)	30.0% -	
Visual Imaging	売上高	780	175	22.5%	- ストライキ影響でシネマ向けランプは横ばいの見込み - DCPは季節性もあり2Q以降販売拡大。一般映像は案件増加の見込み - 経営効率化の取り組み継続
	営業利益 (営業利益率)	45 (5.8%)	▲4 (▲2.7%)	- -	
Life Science	売上高	50	15	30.9%	2Q以降は売上・利益ともに横ばいで推移見込み - 投資抑制の取り組みは継続
	営業利益 (営業利益率)	▲20 (▲40.0%)	▲1 (▲11.1%)	8.6% -	
Photonics Solution	売上高	115	25	22.2%	- 売上は横ばいで推移見込み - 開発投資は増加の見込み
	営業利益 (営業利益率)	▲10 (▲8.7%)	▲0 (▲2.3%)	5.9% -	
その他	売上高	15	2	19.2%	
	営業利益 (営業利益率)	0 (0.0%)	0 (1.1%)	- -	
連結合計	売上高	1,750	375	21.5%	
	営業利益 (営業利益率)	50 (2.9%)	3 (0.9%)	6.9% -	

I. 2024年度 1 Q業績概要

II. 2024年度 通期業績予想

III. 新成長戦略の進捗

IV. 参考資料

露光装置の販売減少と将来に向けた先行投資拡大で減収減益を見込む（2025年度以降は業績回復を見込む*）

売上高

● 1,750億円（前年同期比 44億円減収）

- Industrial Process事業（前年同期比 31億円減収）
 - ・露光装置の販売減少及びEUV光源のメンテナンス収入減少を見込む
- Visual Imaging事業（前年同期比 25億円減収）
 - ・一般映像機器で需要堅調も、シネマ分野中心に投資意欲減退や稼働減少影響で減収を見込む

*詳細は、新成長戦略を参照ください

https://www.ushio.co.jp/jp/ir/library/brief_note/

営業利益

● 50億円（前年同期比 79億円減益）

- Industrial Process事業（前年同期比 73億円減益）
 - ・減収影響に加え、一時的な露光装置の生産高減少の影響及び先行投資拡大により減益を見込む
- Visual Imaging事業（前年同期比 13億円減益）
 - ・減収に伴う減益を見込む

当期純利益

● 45億円*（前年同期比 62億円減益）

*2024年度中に一定の政策保有株式などの投資有価証券の売却実行を計画していますが、それに伴う業績への影響については予想に織り込んでおりません

為替前提

● USD : 145円、EUR : 155円

（参考）為替感応度：1円変動による影響額(通期) 【対USD】売上高：約10.0億円、営業利益：約1.2億円

2024年度 通期業績予想：財務ハイライト

前回より変更なし

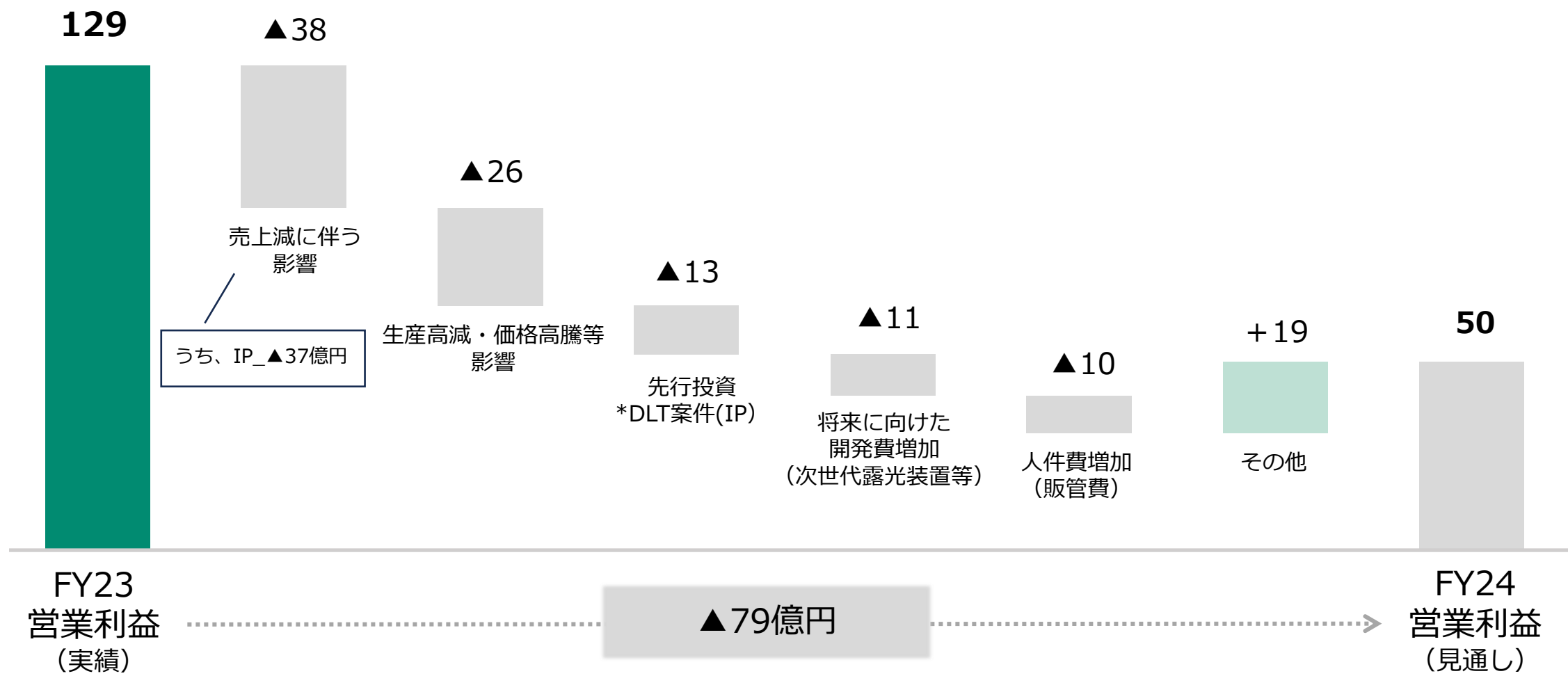
USHIO

単位：億円		2023年度 実績	2024年度 予想	前年同期比	
				増減額	増減率
売上高		1,794	1,750	▲44	▲2.5%
営業利益		129	50	▲79	▲61.5%
営業利益率		7.2%	2.9%	▲4.4P	-
経常利益		160	65	▲95	▲59.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益		107	45	▲62	▲58.3%
EPS（円）		97.22	46.79	▲50.43	▲51.9%
ROE		4.5%	2.0%	▲2.5P	-
年間配当（円）		50	70	+20	-
為替レート（円）	USD	144	145	+1	-
	EUR	156	155	▲1	-

(参考) 為替感応度：1円変動による影響額(通期) 【対USD】売上高：約10.0億円、営業利益：約1.2億円

2024年度 通期業績予想：営業利益増減分析（前年同期比）

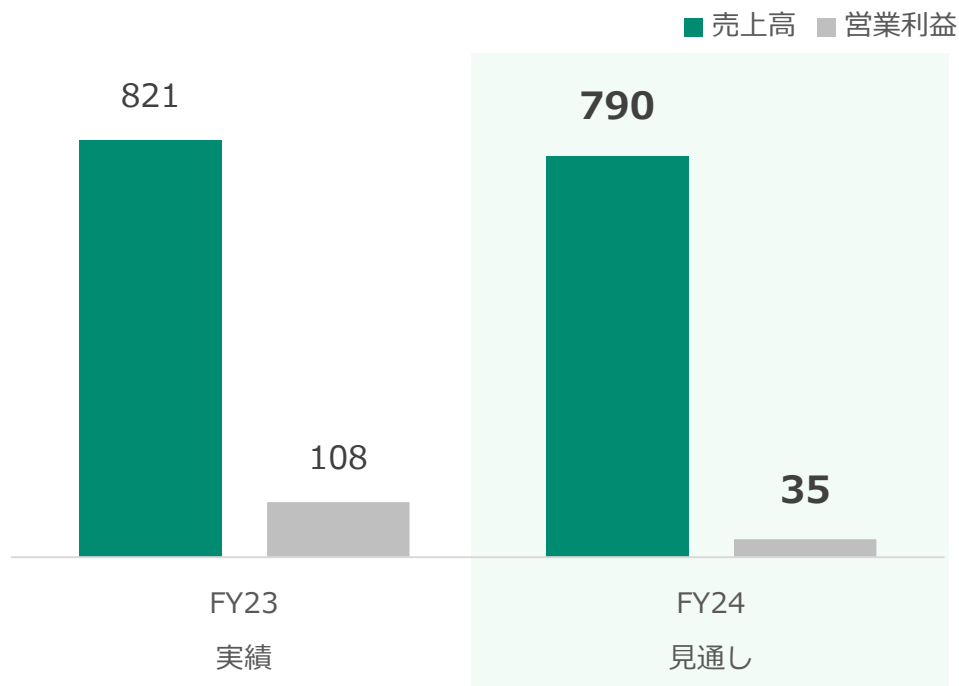
前回より変更なし **USHIO**



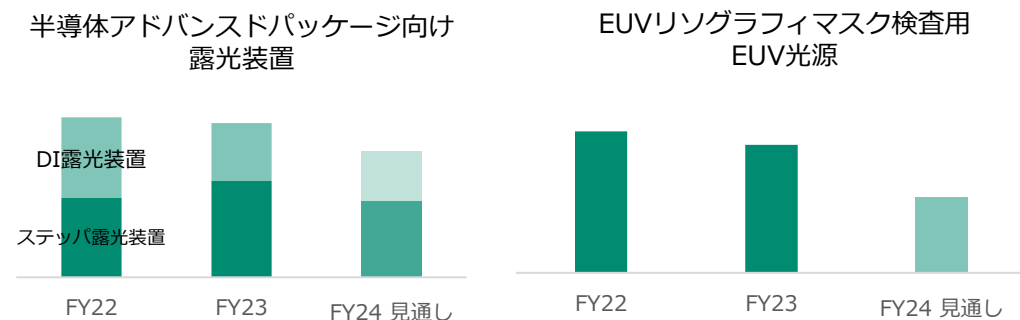
* DLT : デジタルリソグラフィ技術のこと

2024年度 通期業績予想：セグメント別業績

単位：億円		2023年度 実績	2024年度 予想	前年同期比	
				増減額	増減率
Industrial Process	売上高	821	790	▲31	▲3.8%
	営業利益 (営業利益率)	108 (13.2%)	35 (4.4%)	▲73 (▲8.8P)	▲67.8% -
Visual Imaging	売上高	805	780	▲25	▲3.1%
	営業利益 (営業利益率)	58 (7.3%)	45 (5.8%)	▲13 (▲1.5P)	▲23.6% -
Life Science	売上高	52	50	▲2	▲4.1%
	営業利益 (営業利益率)	▲23 (▲44.7%)	▲20 (▲40.0%)	+3 (+4.7P)	- -
Photonics Solution	売上高	102	115	+12	+12.3%
	営業利益 (営業利益率)	▲15 (▲14.8%)	▲10 (▲8.7%)	+5 (+6.1P)	- -
その他	売上高	13	15	+1	+14.9%
	営業利益 (営業利益率)	1 (10.4%)	0 (0.0%)	▲1 (▲10.4P)	- -
連結合計	売上高	1,794	1,750	▲44	▲2.5%
	営業利益 (営業利益率)	129 (7.2%)	50 (2.9%)	▲79 (▲4.4P)	▲61.5% -



【参考情報（売上高推移）】



■ 事業環境想定

低調な需要が継続も、徐々に回復の兆しが見えつつある

- 半導体市場は、2024年後半から徐々に回復を見込む
- 半導体アドバンスドパッケージ市場は、投資低調が続くも、2025年以降は生成AI関連投資に牽引され徐々に回復し需要拡大の見込み
- FPD市場は、需要の底は脱するも低調な需要の継続を見込む

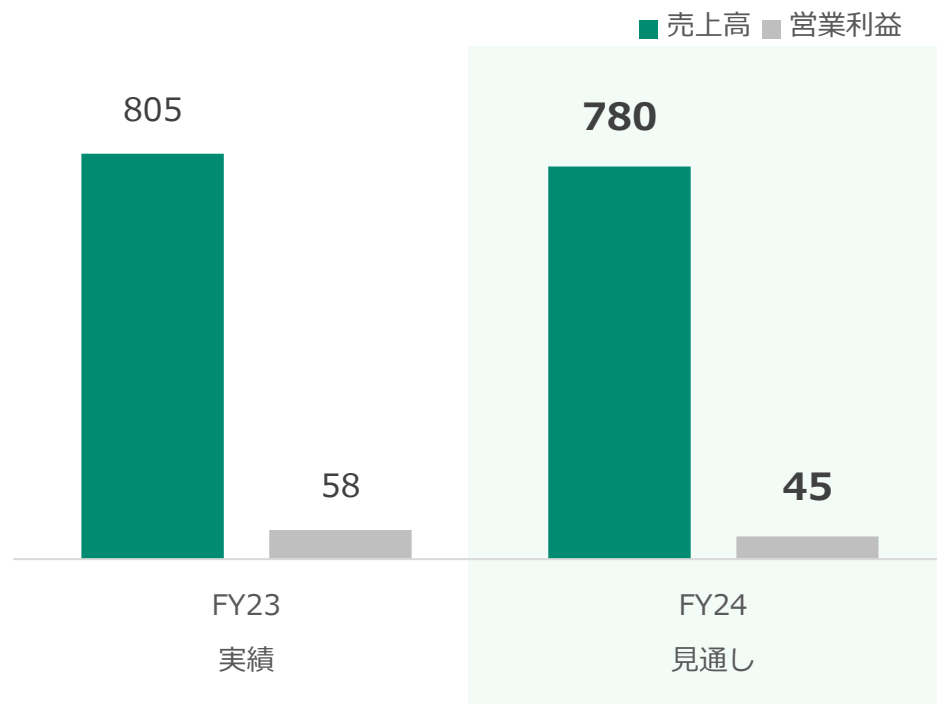
■ 売上高：前年同期比 31億円減収

- 露光用ランプは、徐々に稼働が回復し増収を見込む
- 露光装置は、投資先送りの影響で減収を見込む
- EUVマスク検査用光源は、メンテナンス収入の減少を見込む

■ 営業利益：前年同期比 73億円減益

- 将来の成長に必要な先行投資(開発投資)を拡大
→ デジタルリソグラフィ装置*を含む次世代露光装置、EUV光源等
- 露光装置で一時的な生産高の減少に伴う稼働率低下による損失を見込む

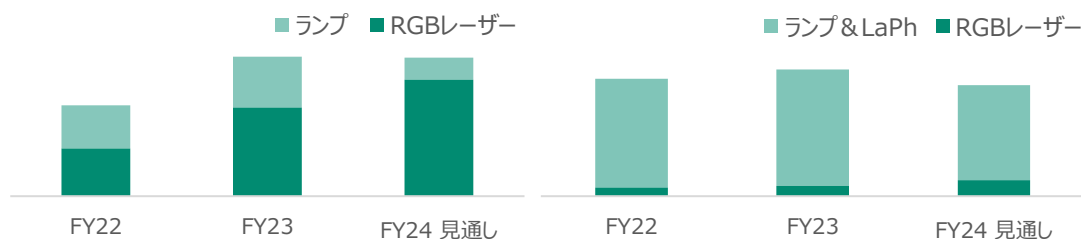
*アプライドマテリアルズ社との業務提携によるDLT(デジタルリソグラフィ技術)搭載のDI露光装置のこと



【参考情報（台数推移）】

デジタルシネマプロジェクター(DCP)

一般映像向けプロジェクター



■ 事業環境想定

需要は堅調も、中国経済悪化やストライキ影響を注視

シネマ市場

- ハリウッドストライキの影響で映画館の一時的な稼働減を想定
- DCP置き換えニーズはあるものの、投資意欲は低調な見込み

一般映像市場

- 大規模演出や最先端の映像演出ニーズの高まりにより需要は堅調も、中国経済悪化の影響は注視

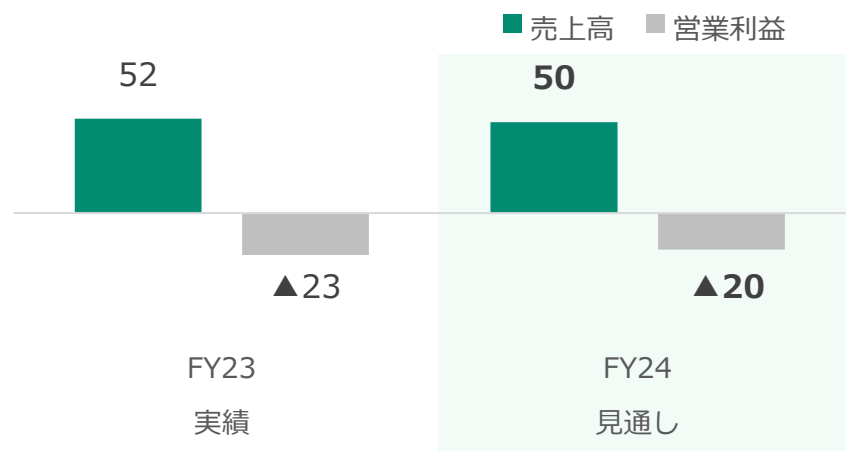
■ 売上高：前年同期比 25億円減収

- シネマ(映像装置)は、設備投資意欲の減退により減収を見込む
- 一般映像機器は、堅調な需要により増収を見込む
- プロジェクター用ランプは、映画館の稼働減少影響や固体光源化で減収を見込む

■ 営業利益：前年同期比 13億円減益

- 減収に伴う減益
- プロジェクター用ランプで原材料高による影響を見込む

Life Science事業



■ 事業環境想定

メディカル機器等で安定的な需要が継続

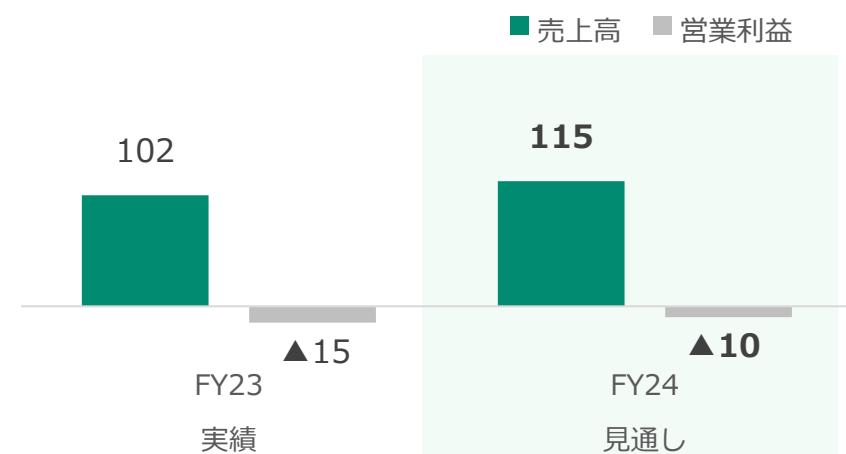
■ 売上高：前年同期比 2億円減収

- 環境衛生向け及びメディカル機器で横ばいを見込む

■ 営業利益：前年同期比 3億円増益

- 新規事業案件の絞り込み等を進めるとともに販管費等の抑制継続

Photonics Solution事業



■ 事業環境想定

産業用途でエネルギー効率向上ニーズ等によるフォトニクス需要が継続

■ 売上高：前年同期比 12億円増収

- 半導体や産業用センサー市場などで販売増加を見込む

■ 営業利益：前年同期比 5億円増益

- 増収に加え、開発投資の絞り込みにより増益を見込む

1株当たり
期末配当額

【配当方針】

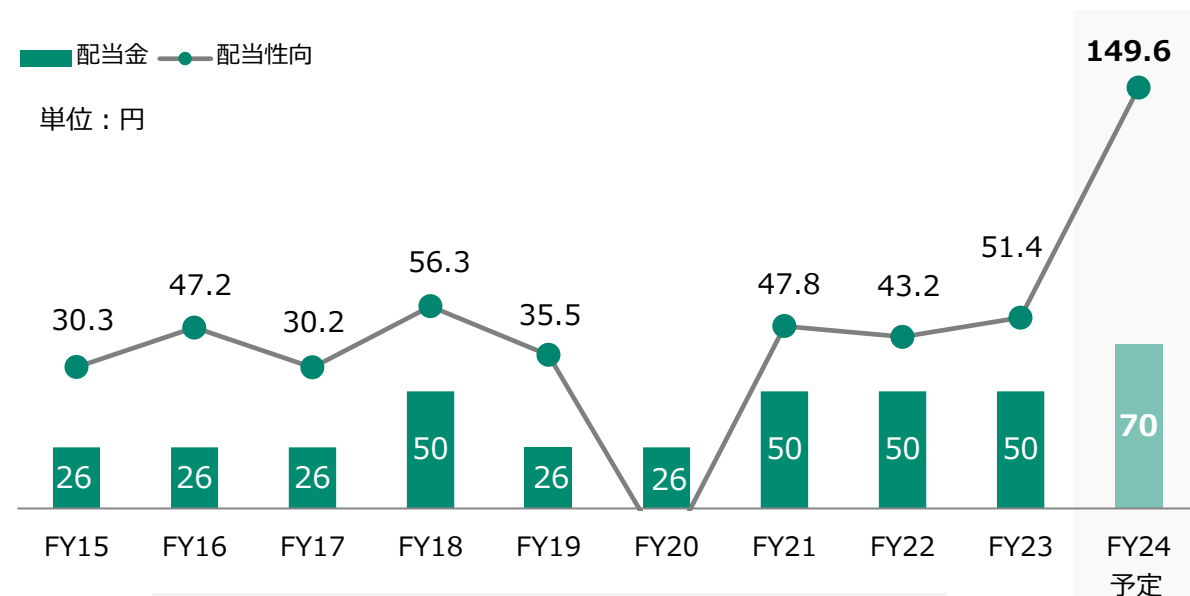
安定的な配当

FY24～FY26: 下限配当70円/年を設定

2024年度 **70円/年** (増配予定)

■ 配当金 ● 配当性向

単位：円



【自己株式取得の方針】

機動的に実施

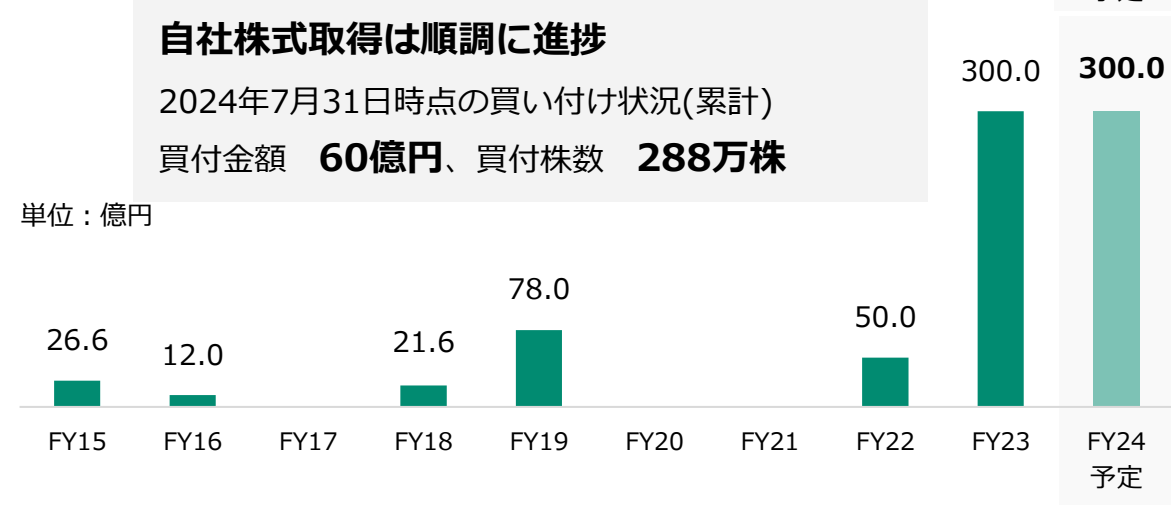
FY24～FY26: 累計500～600億円の自社株投資を実施予定

自社株式取得は順調に進捗

2024年7月31日時点の買い付け状況(累計)

買付金額 **60億円**、買付株数 **288万株**

単位：億円



自社株投資

2024年5月14日リリース

取得期間：2024年5月24日～ 2025年4月30日

買付予定金額： **300億円(上限)**買付予定株数： **2,000万株(上限)**

- I. 2024年度 1 Q業績概要
- II. 2024年度 通期業績予想
- III. 新成長戦略の進捗
- IV. 参考資料

● 半導体アドバンスドパッケージ市場での成長拡大

新製品(デジタルリソグラフィ装置)の次期(FY25)業績貢献に向け、順調に進捗

- ・ 市場での評価獲得及び商談等が順調に進捗
- ・ 販売に向けた社内グループ横断プロジェクトチームを発足し活動加速
- ・ 量産に向けた生産体制の構築は計画通り進捗

次世代露光装置(ステッパ及びDI)の商談及び開発は順調に進捗

● 事業ポートフォリオ変革の実行

Phase 1 (FY24~26)での遂行を目指し、対象となる事業について具体的なアクションを開始

- ・ 開発テーマに対する評価基準を見直し、新規事業創出の案件絞り込みを実施
- ・ 不採算や低収益事業については、サブセグメント単位で今後の事業性及び優位性の厳格な評価を実施
- ・ 注力事業へリソースシフト開始

- I. 2024年度 1 Q業績概要
- II. 2024年度 通期業績予想
- III. 新成長戦略の進捗
- IV. 参考資料

事業セグメントと主な製品

事業セグメント	主要事業・製品	製品例
Industrial Process	光源： 露光用ランプ、OA用ランプ、光学機器用ランプ他 装置： 露光装置、キュア装置、EUVマスク検査用光源、保守メンテナンスサービス他	 露光用ランプ  OA用ランプ  ステッパ露光装置  ダイレクトイメージング露光装置  EUVマスク検査用EUV光源 (提供：TNO)
Visual Imaging	光源： シネマ用ランプ、データプロジェクター用ランプ他 装置： デジタルシネマプロジェクター、一般映像向けプロジェクター、映像関連機器、保守メンテナンスサービス他	 シネマ用ランプ  データプロジェクター用ランプ  デジタルシネマプロジェクター  一般映像用プロジェクター  ディスプレイLEDウォール  映像周辺機器
Life Science	光源：「Care222[®]」搭載製品他 装置：紫外線治療機器他	 抗ウイルス・除菌技術「Care222 [®] 」搭載製品  紫外線治療機器「セラビームシリーズ」
Photonics Solution	光源：固体光源	 固体光源（LD/LED）  レーザーモジュール

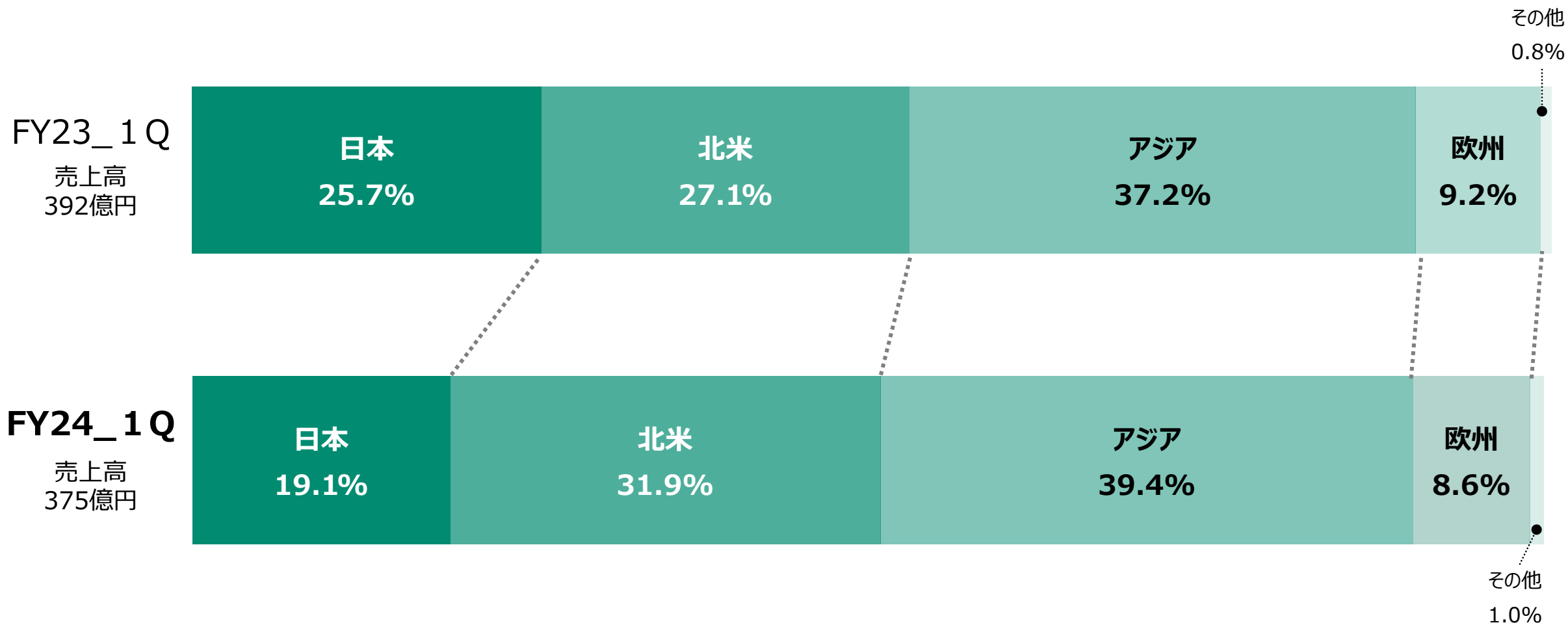
四半期推移《損益》

単位：億円		2023年度				2024年度	前年同期比	
		1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	増減額	増減率
売上高		392	457	475	469	375	▲17	▲4.4%
営業利益		20	29	52	27	3	▲17	▲83.3%
営業利益率		5.2%	6.4%	11.0%	5.9%	0.9%	▲4.3P	-
経常利益		28	34	63	34	14	▲13	▲48.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益		17	24	44	20	2	▲14	▲83.4%
EPS(円)		15.36	21.65	40.72	20.06	2.92	▲12.44	▲81.0%
為替レート (円)	USD	136	144	149	147	155	+ 19	-
	EUR	148	158	159	160	167	+ 19	-

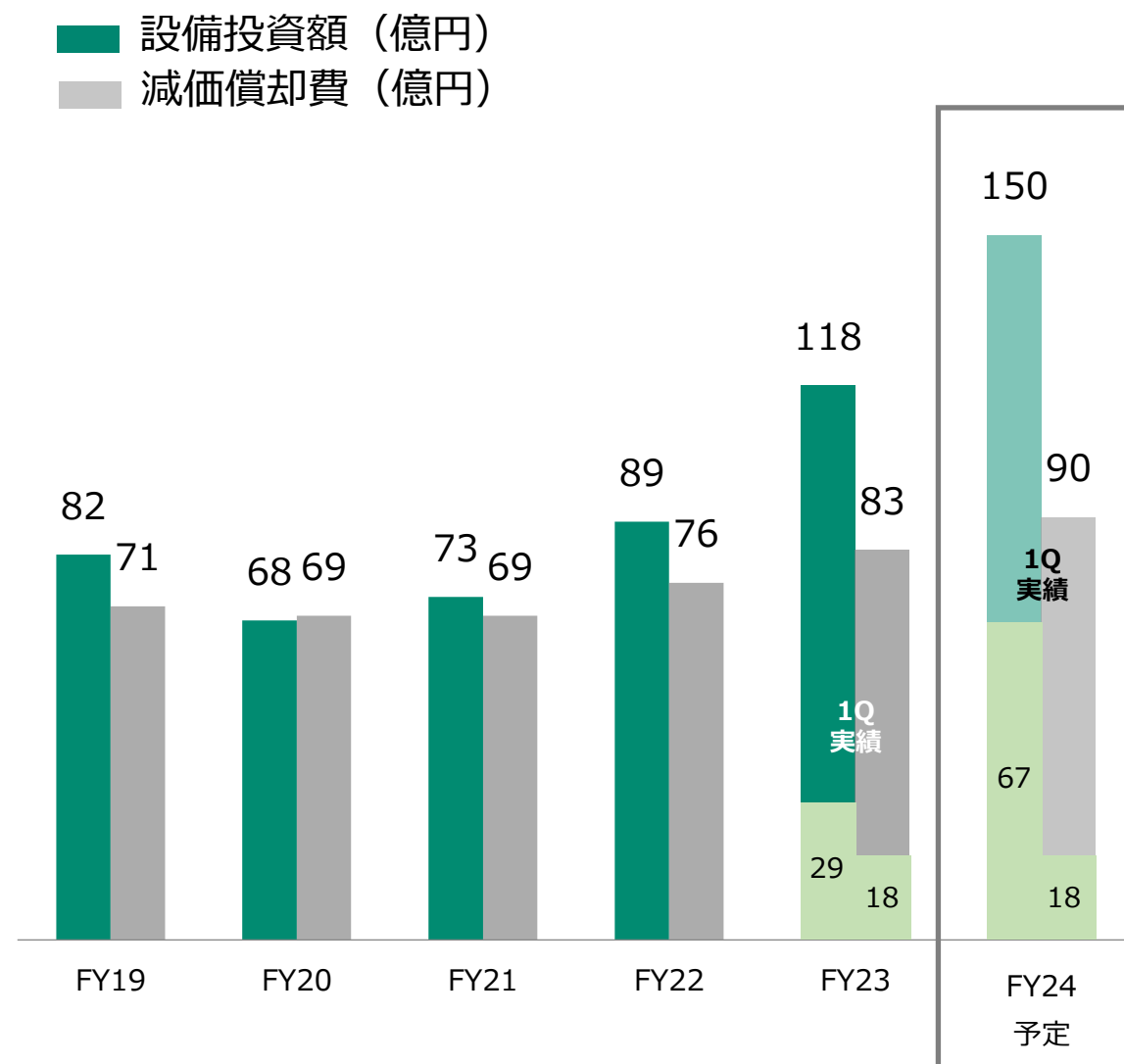
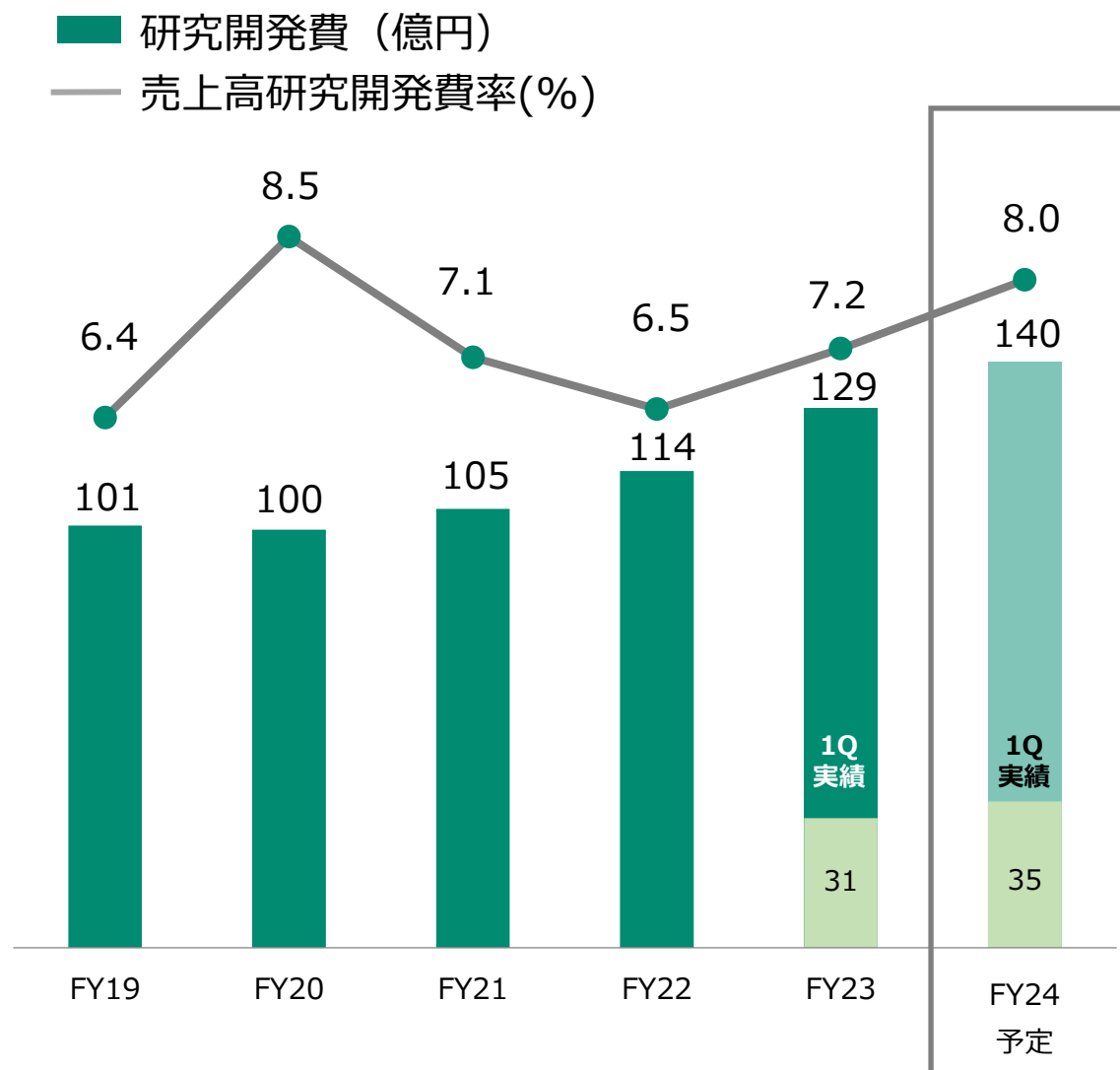
四半期推移《セグメント別損益》

		2023年度				2024年度	前年同期比	
		1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	増減額	増減率
Industrial Process	売上高	174	203	225	217	155	▲18	▲10.8%
	営業利益	22	17	40	28	10	▲11	▲53.3%
	営業利益率	12.9%	8.4%	18.1%	13.1%	6.7%	▲6.1P	-
Visual Imaging	売上高	176	212	203	212	175	▲0	▲0.4%
	営業利益	6	23	15	12	▲4	▲10	-
	営業利益率	3.5%	11.2%	7.8%	6.1%	▲2.7%	▲6.2P	-
Life Science	売上高	13	13	13	11	15	+1	+11.3%
	営業利益	▲4	▲7	▲4	▲6	▲1	+2	-
	営業利益率	▲32.7%	▲57.1%	▲36.1%	▲54.6%	▲11.1%	+21.6P	-
Photonics Solution	売上高	25	25	28	23	25	+0	+1.9%
	営業利益	▲3	▲3	▲1	▲6	▲0	+2	-
	営業利益率	▲12.9%	▲14.9%	▲5.0%	▲28.9%	▲2.3%	+10.6P	-
その他	売上高	2	3	3	3	2	+0	+2.1%
	営業利益	▲0	▲0	1	0	0	+0	-
	営業利益率	▲22.9%	▲16.7%	51.7%	23.5%	1.1%	+24.0P	-
連結合計	売上高	392	457	475	469	375	▲17	▲4.4%
	営業利益	20	29	52	27	3	▲17	▲83.3%
	営業利益率	5.2%	6.4%	11.0%	5.9%	0.9%	▲4.3P	-

地域別売上高比率

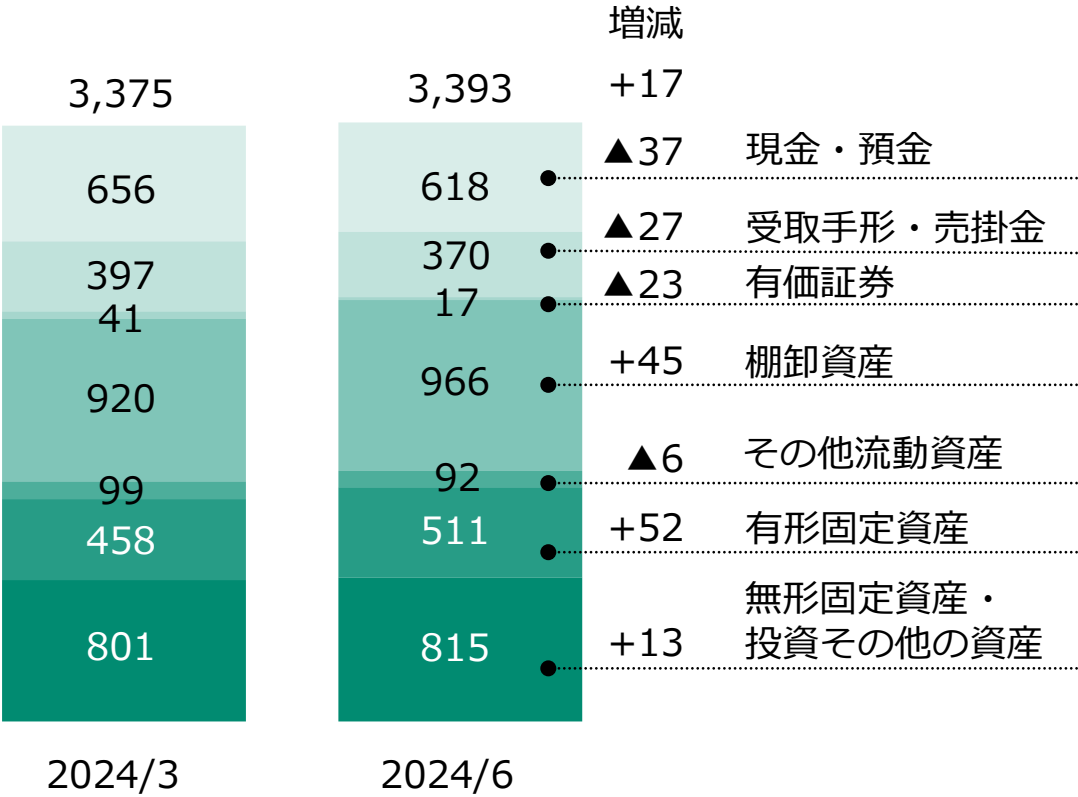


研究開発費／設備投資額・減価償却費

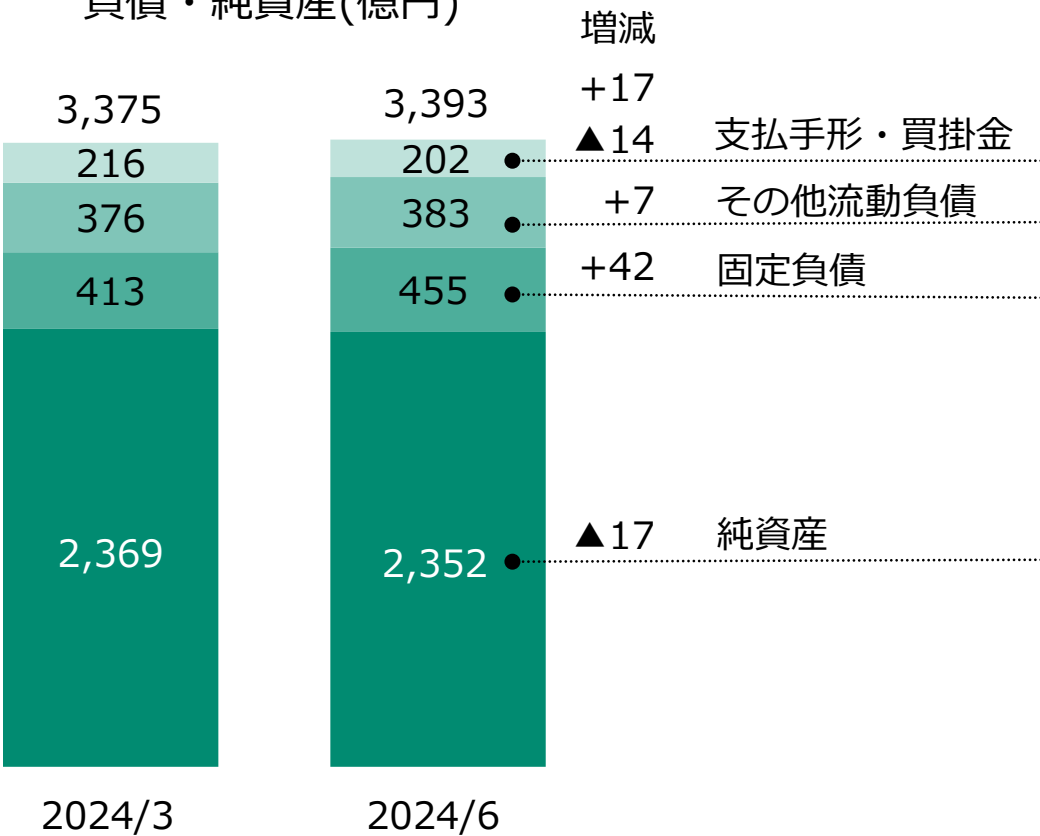


貸借対照表

資産(億円)



負債・純資産(億円)

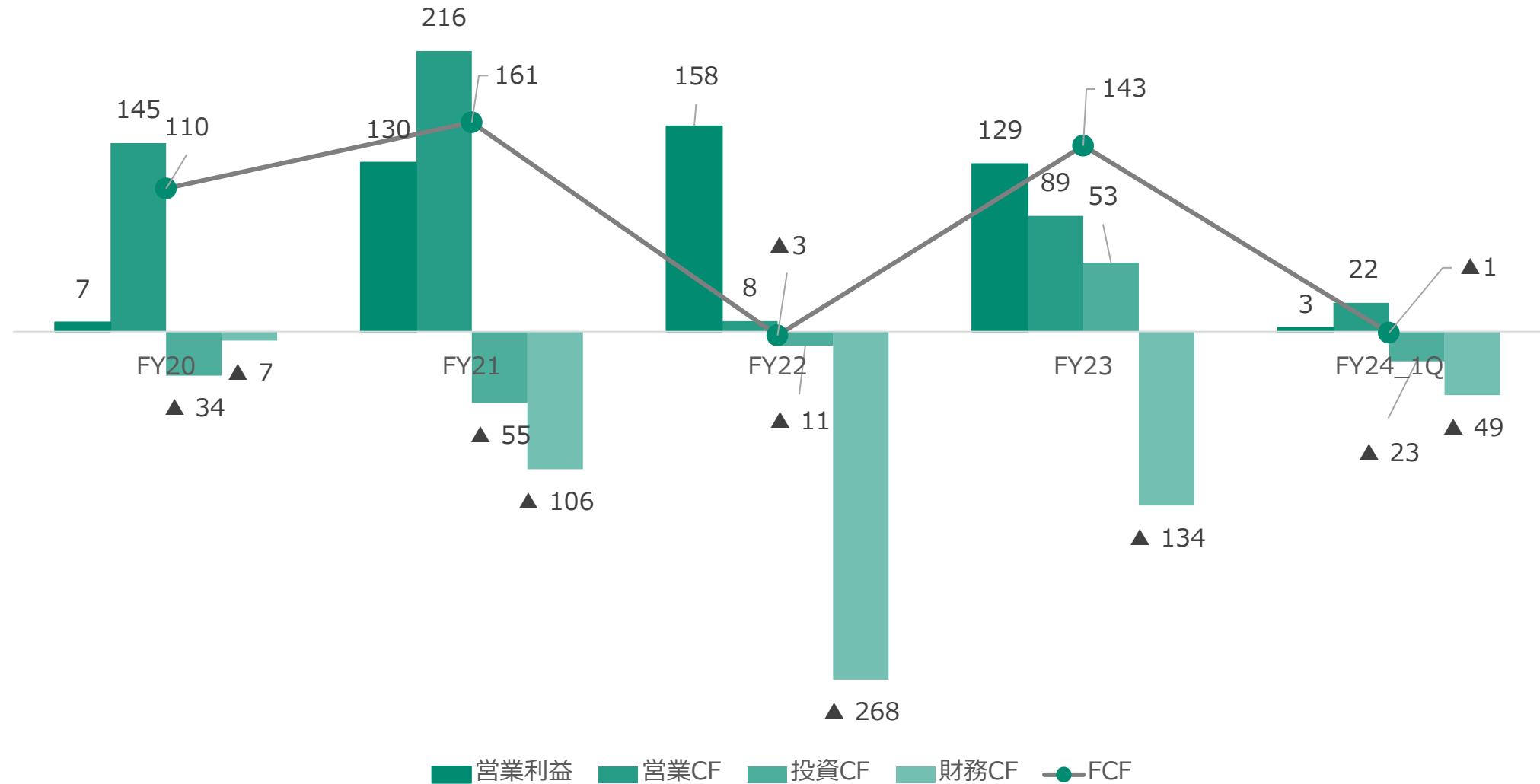


回転月数(ヶ月)	2024/3	2024/6
売上債権	2.6	3.1
棚卸資産	5.9	7.5
CCC	6.9	8.9

自己資本比率(%)	2024/3	2024/6
	70.2	69.3

キャッシュフロー推移

単位：億円



AI	Artificial Intelligence	人工知能
DCP	Digital Cinema Projector	デジタル・シネマ・プロジェクター
DI	Direct Imaging	マスクを使わず、直接描画する露光方式
DLT	Digital Lithography Technology	デジタルリソグラフィ技術
EUV	Extreme Ultraviolet Radiation	極端紫外放射（極紫外放射）
FPD	Flat Panel Display	フラット・パネル・ディスプレイ
OA	Office Automation	オフィス内の事務作業の自動化や効率化を図ること
半導体アドバンスドパッケージ		チップレットをはじめとする半導体の2xD、3D化に対応する最先端のパッケージ分野

IRサイト及びIRメール配信サービスのお知らせ

- 当社オフィシャルWebサイト「投資家情報」では、様々なIR情報を掲載しております。
- 法定開示や適時開示、その他IR情報等、ウシオのIRニュースを開示後適時にメールでお届けできるように**IRメール配信サービス**を導入しております。IRサイトからご登録いただきますようお願いいたします。

 オフィシャルWebサイトもご活用ください



投資家情報



統合報告書 (Ushio Report 2023)



サステナビリティ



IRメール
配信サービス
ご登録はこちら



「大和インターネットIR表彰 2023」
「優秀賞」受賞

<免責事項>

本資料で記述されている将来の当社業績に関する見通しは、現時点で入手可能な情報を基に当社が判断した予想です。従いまして、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

＜本資料に関するお問い合わせ先＞

ウシオ電機株式会社

IR室

(03) 5657-1007

ir@ushio.co.jp

<http://www.ushio.co.jp/jp/ir>